



再成長戦略に関するご説明

2012年5月15日

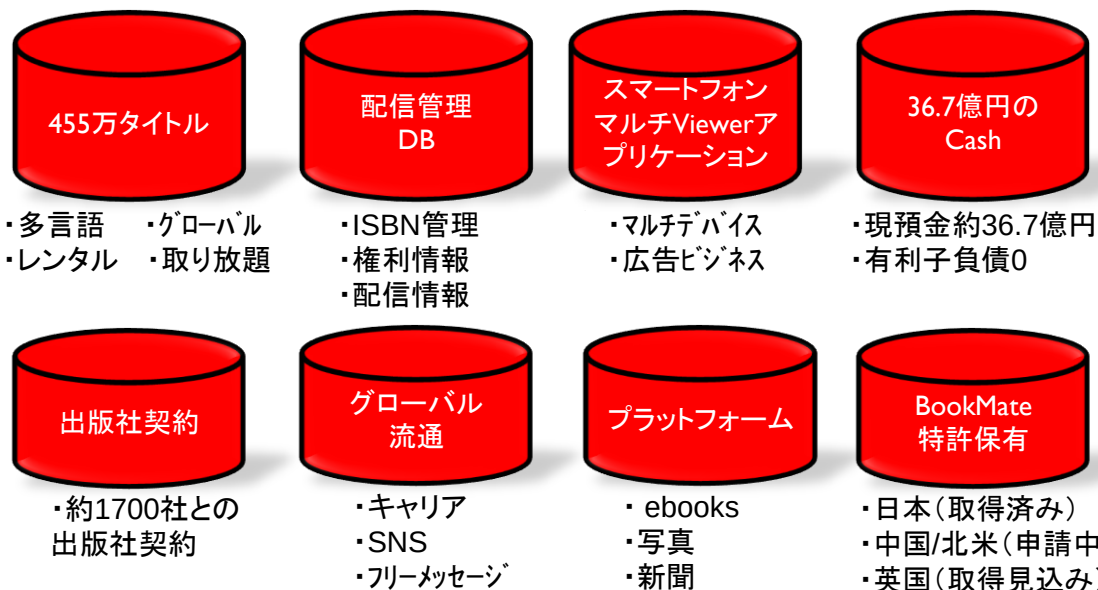
株式会社SmartEbook.com(証券コード:2330)

経営戦略・事業戦略

SmartEbook.com独自の強みに磨きをかけ、資産や競争力を着実に強化。

SmartEbook.comの現状整理

SmartEbook.comの資産



当社独自の独創的な
ebooksビジネスの実現へ

2012年 戦略キーワード



2012年1Q 3点の重点ポイントを集中的に促進。
「実態価値作り」と「戦略パートナーとの提携」を、今期2Q-4Qの最重要課題とする。

2012年1Q 重点ポイント

[強化1]スマートフォン展開拡大の為の方程式

流通チャンネル拡大 流通拡大

- ・中国動漫基地/閲覧基地との契約
- ・人人網/開心網/QQとの契約
- ・KIK/Nimbuzz/MILTALK
- ・IVA新チャンネルでの配信
- ・LGSmartTVでの配信

×

商品パッケージ スピード大量生産

- ・IVA(無料・有料・お試し・レンタル)
- ・個人向けストレージ
- ・自炊ビューア
- ・レンタルビューア
- ・各Store型本棚
- ・公式IVAKIT など

×

共有+Push機能 技術開発

- ・現在開発中
(2Qリリース予定)
※一部、開心網にて
共有サービス開始

×

キラーコンテンツ 権利獲得

- ・BookMate許諾:約400万
タイトル
- ・海外配信:約448万タイトル
- ・小説+イメージ:約150タイトル
- ・コミック化:約100タイトル

[強化2]損益分岐点の改善

コスト削減

[強化3]プラットフォーム・ アプリケーション開発

個人向けストレージサービス
(PhotoMate)

中国エリア向けプラットフォーム開発

今期の課題

- ・実態価値作り
- ・戦略パートナーとの提携

B2BプラットフォームS-in状況

S-in済みサービスのご紹介① Vibo

<概要>

チャネル: Vibo(Vibo Telecom Inc.)

S-in日: 2012年4月20日

チャネル種別: キャリアデック

配信国: 台湾

チャネルユーザー数: 約230万人

OS: Android



S-in済みサービスのご紹介② 開心網

<概要>

チャネル: 開心網(北京開心人信息技術有限公司)

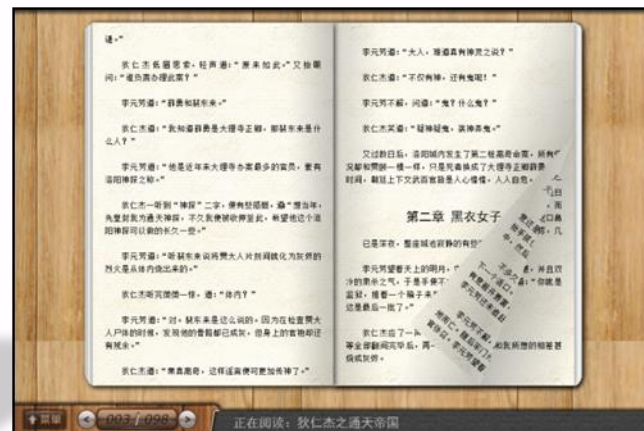
S-in日: 2012年4月2日

チャネル種別: SNS

配信国: 中国

チャネルユーザー数: 約1億人

OS: PC/iPhone



S-in済みサービスのご紹介③ カカオトーク

<概要>

チャンネル:カカオトーク (Kakao Corporation)

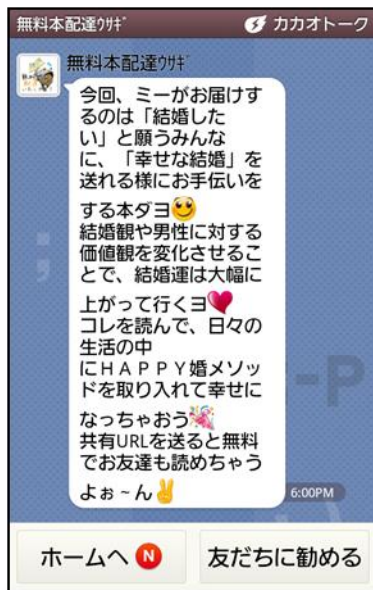
S-in日:2012年3月6日

チャンネル種別:インスタントメッセージアプリ

チャンネルユーザー数:約1900万人

配信国:日本(海外順次対応予定)

OS:Android/ iPhone



S-in予定サービスのご紹介① Smart

<概要>

チャネル: Smart(Smart Communications, Inc.)

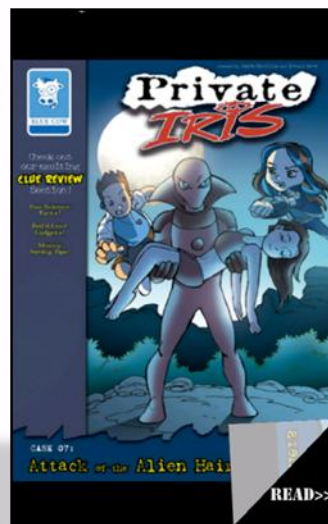
S-in予定日: 2012年6月中

チャネル種別: キャリアデック

配信国: フィリピン

チャネルユーザー数: 約6500万人

OS: Android/ iPhone



※画面は開発中のものです。

S-in予定サービスのご紹介② 人人網

<概要>

チャネル: 人人網(北京千橡网景科技发展有限公司)

S-in予定日: 2012年5月12日

チャネル種別: SNS

配信国: 中国

チャネルユーザー数: 約1億6000万人

OS: PC



※画面は開発中のものです。

S-in予定サービスのご紹介③ LG Smart TV

<概要>

チャンネル: LG Smart TV (LG Electronics, Inc.)

S-in予定日: 2012年5月30日

チャンネル種別: Smart TV

配信国: 日本 (順次、海外対応予定)

OS: Smart TV



※画面は開発中のものです。

S-in予定サービスのご紹介④ KT

<概要>

チャンネル：KT(KT Corporation)

S-in予定日：2012年6月中

チャンネル種別：キャリアデック

配信国：韓国

チャンネルユーザー数：約1691万人

OS：Android(予定)

その他、多数のキャリア・SNS・メッセージャーとS-in調整中。



SmartEbook.comは
ebooksビジネスに特化し、
『一步一步を、着実に。』歩んで参ります。

—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドル、その他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社SmartEbook.comに属します。